

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	<p>①防災や高齢化、子育てについてのビジョンづくりを急ぐ必要がある。川尻校区の共通課題をビジョンの柱としたい。</p> <p>②歴史まちづくりについて、オール川尻で機運を高めながら皆で取り組んでいく。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オール川尻」とは良い言葉を聞かせていただいた。 ・川尻の者でない私は皆さまから「地域が一体となるぞといういい意味での圧」を感じる。川尻は川尻全体でまとまるという地域性が非常に大きく、これが川尻の良さなのだろうと思う。 ・今回のテーマは歴史まちづくりであるが、防災や子育ての分野にもつながっていくところであり、川尻全体が繋がっていく力強さを感じた。 <p>【南区役所総務企画課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻校区において、令和4年6～8月にまち歩きを実施し、地域版ハザードマップの見直しを行った。 	<p>政策局</p> <p>都市建設局</p> <p>南区役所</p>	<p>危機管理防災総室</p> <p>都市デザイン課</p> <p>南区総務企画課</p>
2	<p>①米蔵開業に合わせて、交通会社にも情報発信を積極的にしてもらいたい。</p> <p>②観光拠点である、河尻神宮、野田家蔵、大慈寺の三角形をどう結ぶのが課題。</p> <p>③歴史的風致形成建造物が集まる旧国道50号線に名前を付けたい。</p> <p>④歴史的な雰囲気を出すためにも、カラー舗装や無電柱化を検討してほしい。</p> <p>コンテンツが多い川尻をさまざまな年齢層に向けて発信していきたいので、協力をお願いしたい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通りの名前は地域の皆様で考えていただくのが一番良いと思う。 ・メインストリートに名称が付くことで、行ってみようという気になる。 ・米蔵オープンをきっかけに地域の皆様が愛着をもってプロモーションしていくことも重要。 ・カラー舗装ありきではないが、川尻地区の景観の統一性が出れば良い。 ・川尻のPRとして、瑞鷹さんのお酒がキラコンテンツになる。 ・川尻に来ると何か美味しいものが食べられるという「食」がキーワードになるのではないかと。 ・米蔵は当時年貢米を運ぶ際に使われていたことに因んで、例えば、JAと連携して南区のカントリーエレベーターを活用し、米蔵でうまいおにぎり、新米が食べられるといった食のプロモーションができれば良い。 ・無電柱化は、国も補助金を出して全国的に進めようとしている。予算と時間がかかり、地域設定も難しいが、地域が求めている、歴史的風致を維持し向上させるこの重点地区だからこそ相乗効果があると思う。ただし、もしやるとなればかなりの工事になるので、地域の皆様にも協力いただかなくてはならない。 <p>【観光政策課 補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻エリアにおける外国人観光客受入環境整備として、13箇所の案内サインを多言語したほか、川尻の和菓子作り体験を含む英語ガイド付滞在コンテンツの造成などを行っている。 ・国内観光客向けには、本市の歴史文化を観光資源として活用した観光客の誘致と周遊促進に取り組んでいるところであり、今後その中で川尻の魅力についても広く発信していきたい。 	<p>経済観光局</p> <p>南区役所</p> <p>都市建設局</p>	<p>観光政策課</p> <p>④南区土木センター</p> <p>④道路保全課</p>
3	<p>①川尻地区の職人育成の面から、くまもと工芸会館の役割を市としてバックアップしてほしい。</p> <p>②米蔵や周辺地域の活性化のため、「歴史あるまちづくり」という活用項目を増やすことなども検討し、ふるさと納税の活用を検討してほしい。</p> <p>③各種イベントを行う中で、電柱が邪魔であるので無電柱化を実施してほしい。</p> <p>最近、多くのコスプレイヤーとカメラマンが、川尻公会堂の雰囲気に合うコスプレをSNS等で発信したところ、川尻を訪れたいという人が増えた。</p> <p>このような歴史的な景観を活かしたまちづくりを行うためにも無電柱化をお願いしたい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米蔵オープンをきっかけに地域の皆様が愛着をもってプロモーションしていくことも重要。 ・無電柱化は、国も補助金を出して全国的に進めようとしている。予算と時間がかかり、地域設定も難しいが、地域が求めている、歴史的風致を維持し向上させるこの重点地区だからこそ相乗効果があると思う。ただし、もしやるとなればかなりの工事になるので、地域の皆様にも協力いただかなくてはならない。 ・米蔵や工芸会館との連携や米蔵周辺の環境を整えていくことはまちの魅力を高めるうえで大事なことであるので、ともに考えていきたい。 <p>【文化政策課補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸等後継者育成は重要であるため、くまもと工芸会館の事業を通して支援していく。 	<p>文化市民局</p> <p>総務局</p> <p>都市建設局</p>	<p>①文化政策課</p> <p>②広報課</p> <p>③道路保全課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
4	<p>①くまもと工芸会館とアンテナショップとで連携した観光誘客事業を展開したい。</p> <p>②観光誘客の導線を整備し、市で現在取り組んでいる川尻プロモーション動画の完成にあわせて発信していきたい。</p> <p>③ワッショイポイントについて、南区内の商工団体にも市から声かけしてほしい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米蔵オープンをきっかけに地域の皆様が愛着をもってプロモーションしていくことも重要。 ・川尻に来ると何か美味しいものが食べられるという「食」がキーワード。 ・米蔵は当時年貢米を運ぶ際に使われていたことに因んで、例えば、JAと連携して南区のカントリーエレベーターを活用し、米蔵でうまいおにぎり、新米が食べられるといった食のプロモーションができれば良いのではないか。 ・米蔵や工芸会館との連携や米蔵周辺を整えていくことはまちの魅力を高めるうえで大事なことであるので、ともに考えていきたい。 <p>【観光政策課 補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の観光WEBサイトにおいて、くまもと工芸会館やアンテナショップなどを掲載しているところであり、また、市内を周遊する観光誘客キャンペーンにおいても両施設に加え、川尻商店街の店舗をおすすめスポットとして紹介しており、今後も川尻に息づく歴史や文化を活かした観光プロモーションに取り組んでいきたい。 <p>【都市デザイン課 追記】</p> <p>川尻プロモーション動画については、令和5年2月に公開した。引き続き川尻地区の情報発信に注力していく。</p> <p>【南区役所総務企画課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区で令和5年2月11日（土）に開催した「第5回穴掘り大会」において川尻ワッショイポイントを入賞商品として活用した。 	<p>文化市民局</p> <p>経済観光局</p> <p>都市建設局</p> <p>農水局</p> <p>南区役所</p>	<p>文化政策課</p> <p>観光政策課</p> <p>商業金融課</p> <p>都市デザイン課</p> <p>農業政策課</p> <p>南区総務企画課</p>
5	<p>①歴史を感じさせる町屋は他の地域にもある。川尻は町屋にプラスして路地裏の活性化などができれば、九州の歴まちの中でも突出した存在となれる。</p> <p>②米蔵のある外城周辺に、町屋と呼べるほど古くはないが魅力的な家屋がある。歴まちの考え方に、町屋だけでなく比較的新しい建造物も含めた視点を取り入れてほしい。お酒好きや歴史好きに限らない新しい人が集まると思う。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい人をどんどん受け入れていこうという機運があることは大事である。 ・補助金の使い勝手をよくしてほしい、旧町名板を設置してほしいなど、本日はさまざまなご要望をいただいた。できることから実施に向けて検討したい。 <p>【都市デザイン課 補足説明】</p> <p>①現在城下町地区においては、江戸時代から受け継がれている町割「一町一寺」を活かしつつ、新しい形でまちを持続的に発展させるため、路地や寺社・町屋跡の駐車場等を活用する実証実験に取り組んでいる。</p> <p>川尻地区においても、地域の皆さまと意見交換を行いながら、取組の可能性を検討していきたい。</p> <p>②本市にて取り組んでいる「町並みづくり助成金」では、町屋など歴史的建造物のほか、一般建造物も対象とした、建物外観部分の修景・改修費を助成している。歴史まちづくり事業を推進する上で、比較的新しい建造物も含めた取組を進めていきたい。</p>	<p>都市建設局</p>	<p>都市デザイン課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
6	<p>①第2町内の75歳以上の世帯数は35%、小学生を含む世帯は7世帯15名のみであり、高齢化が問題となっている。</p> <p>②被災した建物の公費解体後の空き地について、間口が狭く細長い土地が多く、売れない・住めない状況になっている。空き地をどうにかしたい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 ・重点区域だけ良くなればよいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・今日の意見交換から、川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切ではないかと感じる事ができた。 <p>【都市デザイン課 補足説明】</p> <p>①現在城下町地区においては、江戸時代から受け継がれている町割「一町一寺」を活かしつつ、新しい形でまちを持続的に発展させるため、路地や寺社・町屋跡の駐車場等を活用する実証実験に取り組んでいる。</p> <p>川尻地区においても、地域の皆さまと意見交換を行いながら、取組の可能性を検討していきたい。</p>	都市建設局	都市デザイン課
7	<p>①町並みづくり助成金の対象経費の拡大（外観だけでなく耐震補強や水廻りなどへの拡大）。</p> <p>②町並みづくり助成金の対象エリアの拡大（重点区域だけでなく川尻全体への拡大）。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 ・重点区域だけ良くなればよいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切。 ・補助金の使い勝手をよくしてほしいなど、本日はさまざまなご要望をいただいた。できることから実施に向けて検討したい。 	都市建設局	都市デザイン課
8	<p>私は川尻地区ガイドとして、年間で20～30回、200～300人を案内している。案内をしながら自分の町がますます好きになった。川尻の町並みと歴史を同じ状態で子どもたちに残していきたいと思っている。</p> <p>①震災にて倒れた築堤記念碑（川尻米蔵跡前）のを市費で修理してほしい。</p> <p>②城下町地区に設置されている旧町名板を、川尻地区へも設置してほしい。</p> <p>③（後日提出された意見書）川尻公会堂前の「川尻奉行所と上田休」説明版がの文字が見えなくなっているため改修してほしい。</p> <p>④（後日提出された意見書）米蔵の内部開放を実施し、見学者の利便性を図った対応をしてほしい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的にコミュニティが衰退する中で、川尻地区はさまざまなコミュニティが残っている。 ・コロナ禍にこれだけの人が集まれるというのは、すばらしい町だと思う。また、新しい人をどんどん受け入れていこうという機運があることは大事である。 ・重点区域だけ良くなればよいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・今日の意見交換から、川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切ではないかと感じる事ができた。 ・旧町名板を設置してほしいなど、本日はさまざまなご要望をいただいた。できることから実施に向けて検討したい。 <p>③【観光政策課 補足説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「町奉行所跡と上田林の説明サイン」については、令和4年度中の改修を予定している。 <p>④【文化財課 補足説明】</p> <p>米蔵の内部については、現在内部展示及び外構の整備中であり、令和5年度（2023年度）中の公開（内部開放）を目指している。</p>	文化市民局 経済観光局 都市建設局	文化財課 観光政策課 都市デザイン課

No.	ご意見	回答	局	担当課
9	<p>①獅子保存会活動がコロナで3年間でできておらず、継続が危ぶまれる。プロモーションを大々的にやってほしい。</p> <p>②夜のライトアップを有効的に行い、川尻の魅力向上に努めてほしい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的にコミュニティが衰退する中で、川尻地区はさまざまなコミュニティが残っている。 ・コロナ禍にこれだけの人が集まれるというのは、すばらしい町だと思う。また、新しい人をどんどん受け入れていこうという機運があることは大事である。 ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 <p>【都市デザイン課 追記/補足説明】</p> <p>②本市では、本市の夜間景観の理念や方針を示す「熊本市光のマスタープラン」に基づいた、市民協働で地域資源や行事等の照明演出の支援を行う「ライトスケープ・キャラバン（夜間景観実証実験）」を実施中。</p> <p>令和4年10月29日（土）には、地域で開催された「川尻お寺deフェスタ」に合わせ、イベント会場の本立寺と船着場跡にてライトアップを実施した。引続き川尻の皆様と連携しながら、地域の魅力向上に繋げていきたい。</p>	<p>文化市民局</p> <p>都市建設局</p> <p>南区役所</p>	<p>文化政策課</p> <p>都市デザイン課</p> <p>南部まちづくりセンター</p>
10	<p>歴史散策コースの見直しを検討しているが、歴まち重点区域だけでなく、中緑地域、中無田地域とも連携したコース設定が必要と考えている。無田川や加勢川の改修工事について市職員も熊本県河川課、国土交通省計画課とともに地域の会議に参加し、歴史散策コースも踏まえた工事計画の検討をしてほしい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 ・重点区域だけ良くなればよいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・今日の意見交換から、川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切ではないかと感じる事ができた。 ・本日はさまざまなご要望をいただいた。できることから実施に向けて検討したい。 <p>【都市デザイン課 追記/補足説明】</p> <p>本市ではSNSや動画を活用した川尻地区のPRを推進している。歴まち重点区域以外の地域に関しても積極的に情報発信等に努めていきたい。</p>	<p>都市建設局</p>	<p>都市デザイン課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
11	<p>①緑川は、川の上流の状況について連携した情報共有を行えば、新しく防災面を切り口としたまちづくりができるのではないか。</p> <p>②精霊流しは3年ぶりに校区内限定で開催したが、開催にあたってはかつてないエネルギーと経費が必要だった。宗教的側面もあるとして市の支援対象から外れている項目があるが、伝統的行事の継承という側面から文化政策課にもう一步踏み込んだ支援策を考えてほしい。</p> <p>③70歳過ぎまで就労する社会環境の変化から、地域活動に取り組める人が減少している。自治振興補助金があるが、最終的には後継者養成を含め、やりがいのある自治組織運営の対応施策を真剣に考えていただきたい。</p> <p>④高齢化について町内格差があるため、町内再編成について検討してほしい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 ・重点区域だけ良くなればよいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・今日の意見交換から、川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切ではないかと感じる事ができた。 <p>②【商業金融課 補足説明】</p> <p>商店街等の団体が実施するイベント等に助成する「商店街活性化特別支援事業（商業金融課取扱い）」等の補助制度があるので、精霊流し等の活動の際に検討していただきたい。</p> <p>③④【地域活動推進課 補足説明】</p> <p>地域コミュニティを形成するうえで、町内自治会の役割は大変重要であると考えており、持続可能な自治会運営を推進していくために、町内自治会の運営の円滑化などに向けて、ガイドラインの策定や研修等の充実を図り、これからも継続的に支援していきたい。</p> <p>また、町内自治会は地域住民により自主的に組織された任意団体であり、その区域も地域で決められている。地域によっては町内自治会の合併などにより、町内再編成を行っているところもある。相談については、各まちづくりセンター、又は南区役所総務企画課までお願いしたい。</p>	<p>政策局</p> <p>文化市民局</p> <p>経済観光局</p>	<p>危機管理防災総室</p> <p>文化政策課</p> <p>地域活動推進課</p> <p>地域政策課</p> <p>商業金融課</p>
12	<p>①今後の自治会の担い手不足を懸念。新興住宅地など若い世代の転入もあるが、地域活動に無関心な方が多い。</p> <p>②河尻神宮や大慈寺へ納めるお金は協力的な家庭からの個別集金のみ。椎田地区の神社は3戸の農家だけで管理しており、薩州墓はどのような維持管理が行われているのか分からない。各施設が歴史的・文化的にも価値があることを市に広めてもらえれば、管理している住民と私たちがある程度話ができるようになり、保存や活性化に繋がるのではないかと。</p> <p>③川尻校区には南部まちづくりセンターの他に避難所がない。地区の学校は地盤が低く水害の際の避難所になれないと聞いており、南部まちづくりセンター1箇所しかないのはおかしい。高齢者が多く、コロナ禍で越境避難も難しい場合が多いので、避難所の設置を是非ともお願いしたい。</p> <p>④校区カルテが住居表示分割となっているが、自治会単位で作成してほしい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 ・本日はさまざまなご要望をいただいた。できることから実施に向けて検討したい。 <p>①【地域活動推進課補足】</p> <p>地域コミュニティの活性化は重要と考えており、転入・転居者に対し、町内自治会が行っている防災活動や環境美化活動等の案内チラシを配布し、自治会への加入及び地域活動への参加を促しているところ。</p> <p>③【危機管理防災総室補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風水害時の予防的避難においては、最初に市内20箇所の公設公民館等を避難場所として開設することとしており、南区の日吉校区、日吉東校区、力合校区、力合西校区、川尻校区、城南校区を対象として、南部公民館（城南校区）を開設している。また、気象状況等に応じて、学校施設などの避難場所を追加開設する運用としている。 ・気象状況やハザードマップによる浸水深等を考慮したうえで、より多くの避難場所の開設に努めていく。 	<p>文化市民局</p> <p>政策局</p> <p>南区役所</p>	<p>地域活動推進課</p> <p>文化政策課</p> <p>危機管理防災総室</p> <p>南部まちづくりセンター</p> <p>南区総務企画課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
13	重点区域外の町内であるが、同じ川尻校区として賑わいの創出に何らかの形で協力していきたい。	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的にコミュニティが衰退する中で、川尻地区はさまざまなコミュニティが残っている。 ・重点区域だけ良くなればいいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・今日の意見交換から、川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切ではないかと感じる事ができた。 	都市建設局	都市デザイン課
14	<p>PTA会長を務めた経験から話をさせていただく。</p> <p>歴史まちづくりの継続性を持たせるためには、教育大綱にも謳われているとおり、将来を担う子どもたちへの教育でまちづくりの機運を醸成する土壌づくりが必要不可欠だ。</p> <p>しかし、コロナ禍や教員の働き方改革で、地域と学校の関わりが薄くなっている。可能なかぎり早く、地域・学校・行政が会議の場を持ち、皆が共通認識を持って具体的な地域での共同取組ができるよう進めていきたい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある古い町並みを単に残すだけでなく、人の営みをどうつないでいくのかを考る際に、少子高齢化が課題となることが多いが、地域と行政が連携し、学校や子どもたちと関わっていくことで、つないでいけるのではないかと考えている。 <p>【都市デザイン課 補足説明】</p> <p>令和3年度から、歴まち重点区域内の五福小学校にて景観教育・歴史まちづくり教育を実施中。</p> <p>今後も、五福小学校だけでなく、歴まち重点区域内の他の学校等へも発展させていく予定であり、将来を担う子どもたちへの教育に注力していきたい。</p>	都市建設局 教育委員会	都市デザイン課 教育政策課
15	<p>①くまもと工芸会館の活性化が川尻の活性化に繋がる。10年前に地域とくまもと工芸会館が協力して開催していた「川尻月間」は連日盛況で、来訪者がまちを散策しながら、工芸会館から婦人会主催の川尻食堂まで来店していた。川尻米蔵ができるので工芸会館が川尻地区の表玄関になってほしい。工芸会館が指定管理となったからには市がしっかりと指導し、工芸会館が地域の要望を聞いて連携できる仕組みをつくらなければ、地域が活性化しない。</p> <p>②まちづくりへの支援については、県や国の補助金のに関する情報も、市から地域へ提供することが大切だ。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くまもと工芸会館は、川尻の表玄関として来訪のきっかけ作りを行い、さらに川尻米蔵と連動していく等の役割を担うことで、もともとあるものの価値をどうやって高めてくのが重要だと思った。 ・補助金のことなど、本日はさまざまなご要望をいただいた。できることから実施に向けて検討したい。 	文化市民局 都市建設局 南区役所	文化政策課 都市デザイン課 南部まちづくりセンター
16	<p>川尻はかつて大都会であった。人が来ないと活性化しないことを知っており、排他的でないのが特徴である。</p> <p>川尻を歴まち重点区域に選んでいただいたことに感謝する。歴まち重点区域は校区の1/3であるが、校区全体として一緒にやっていかなくてはならないと思っている。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的にコミュニティが衰退する中で、川尻地区はさまざまなコミュニティが残っている。 ・コロナ禍にこれだけの人が集まれるというのは、すばらしい町だと思う。また、新しい人をどんどん受け入れていこうという機運があることは大事である。 ・重点区域だけ良くなればいいということではなく、重点区域が一つの起爆剤となり、校区全体の魅力の向上や活性化につなげていただければと思う。 ・今日の意見交換から、川尻校区だけでなく、もっと広いエリアで捉えていくということも大切ではないかと感じる事ができた。 	都市建設局	都市デザイン課